

2006年(平成18年)4月29日 土曜日

## 控訴断念を

## 国に求める

大目岳訴訟、遺族ら

北アルプス・大目岳の雪庇崩落事故で富山地裁が国に損害賠償を命じる原告勝訴の判決を下したことを受けて、事故で亡くなった大学生の遺族らが28日、文部科学省と法務省を訪れ、控訴断念などを求めた。

訪れたのは、原告の内藤三恭司さん(当時22)

の母、万佐代さん(58)は横浜市IIら。万佐代さんは「これ以上、裁判を続けることは双方にとってマイナスだと伝えた。控訴されないことを願っている」と話した。今後、文科相あてにメールを出すなどして国に控訴断念を要請するとい